

特定事業計画の定量的な評価結果（中間報告）

「さいたま市バリアフリー基本構想」では、事業の実施時期を、短期（平成 27 年度まで）、中期（平成 28 年度～平成 32 年度）、長期（平成 33 年度以降）、継続の 4 つに分けて位置付けています。

そこで、基本構想の段階的・継続的な取組（スパイラルアップ）の推進を図るため、毎年の特定事業計画の進捗状況の把握し、平成 30 年度末の段階において、特定事業計画の定量的な評価を行いました。

評価結果は、事業者等に情報提供を行うことで、事業期間の中間時期を迎えたこの時期に改めて事業者の皆様にはバリアフリー推進の動機づけをしていただくとともに、残りの中期・長期事業への反映を図ります。

平成 25 年度から平成 30 年度までに実施された特定事業について、整備の進捗状況を定量的に評価します。その評価指標は、『整備率』、『道路特定事業進捗率』、『短・中期事業進捗率』の 3 つを、地区別（6 地区）・事業種別（9 種）において算出しました。

■重点整備地区（6 地区）

大宮地区、北浦和地区、浦和地区、さいたま新都心・北与野地区、武蔵浦和地区、岩槻地区

■事業種（9 種）

公共交通特定事業（鉄道）、公共交通特定事業（バス）、道路特定事業、その他事業（補完経路）、その他事業（歩行者デッキ）、その他事業（バリアフリー経路共通）、交通安全特定事業、建築物特定事業、その他事業

（1）整備率

整備率とは、計画数(※)に占める整備済み（継続事業を含む）の事業数の割合であり、次式により算出しました。

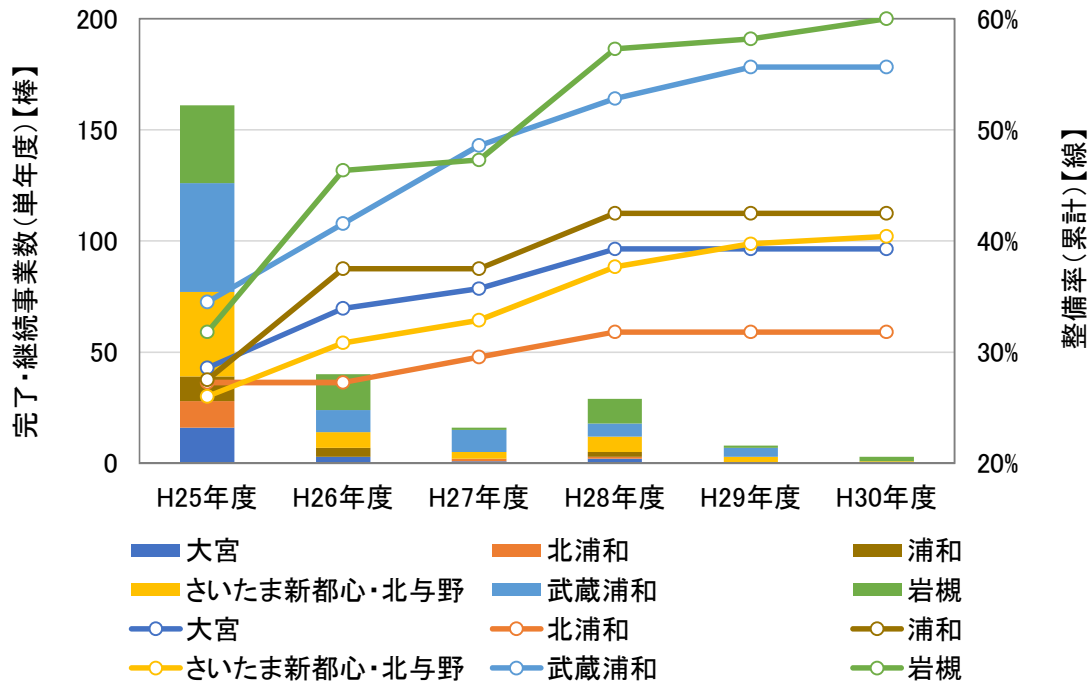
$$\text{整備率} = (\text{完了事業} + \text{継続事業}) \div \text{計画数(※)}$$

(※)計画数とは、特定事業計画から「必要に応じて実施する事業」と「実施を見送った事業」を差し引いたもの

①平成 30 年度時点の整備率

H30年度現在 整備率		地区						総計
		大宮	北浦和	浦和	さいたま 新都心・ 北与野	武蔵浦和	岩槻	
事業 種別	公共交通特定事業(鉄道)	75%	80%	100%	78%	100%	100%	84%
	公共交通特定事業(バス)	50%	57%	50%	50%	50%	63%	55%
	道路特定事業	13%	0%	25%	13%	7%	50%	16%
	その他事業(補完経路)	14%	0%	0%	0%	0%	0%	3%
	その他事業(歩行者デッキ)				6%	0%		5%
	その他事業(バリアフリー経路共通)	100%	100%	100%	100%	100%	80%	96%
	交通安全特定事業	100%	100%	100%	40%	33%	33%	50%
	建築物特定事業				46%	61%	61%	56%
	その他事業	67%	75%	86%				76%
総計	39%	32%	43%	40%	56%	60%	48%	

②整備率の経年変化



●完了・継続事業数(単年度)

	大宮	北浦和	浦和	さいたま新都心・北与野	武蔵浦和	岩槻	総計
H25年度	16	12	11	38	49	35	161
H26年度	3	0	4	7	10	16	40
H27年度	1	1	0	3	10	1	16
H28年度	2	1	2	7	6	11	29
H29年度	0	0	0	3	4	1	8
H30年度	0	0	0	1	0	2	3

●整備率(累計)

	大宮	北浦和	浦和	さいたま新都心・北与野	武蔵浦和	岩槻	総計
H25年度	29%	27%	28%	26%	35%	32%	30%
H26年度	34%	27%	38%	31%	42%	46%	37%
H27年度	36%	30%	38%	33%	49%	47%	40%
H28年度	39%	32%	43%	38%	53%	57%	46%
H29年度	39%	32%	43%	40%	56%	58%	47%
H30年度	39%	32%	43%	40%	56%	60%	48%

(2) 道路特定事業進捗率

道路特定事業進捗率とは、道路特定事業延長に占める整備済み延長の割合であり、次式により算出しました。

$$\text{道路特定事業進捗率} = \text{整備済み延長} \div \text{道路特定事業延長}$$

	地区						総計
	大宮	北浦和	浦和	さいたま新都心・北与野	武蔵浦和	岩槻	
事業延長(m)	12,081	1,755	6,525	260	765	1,270	22,656
整備済み延長(m)	4,638	0	3,610	0	60	510	8,818
道路特定事業進捗率	38%	0%	55%	0%	8%	40%	39%

(3) 事業進捗率

事業進捗率とは、特定事業計画のうちある実施期間内に位置付けられた事業を対象に、その実施期間の事業計画数に占める各事業数の割合であり、平成 30 年度までに実施された、短中期事業の完了率と着手率を算出しました。

①短・中期事業完了率（短・中期事業計画数(※)に占める完了事業数の割合）
 事業完了率 = 完了している事業数 ÷ 短・中期事業計画数(※)

②短・中期事業着手率（短・中期事業計画数(※)に占める着手済み事業数の割合）
 事業着手率 = 事業に着手している事業数 ÷ 短・中期事業計画数(※)

(※)事業計画数とは、ある実施期間内に位置付けある特定事業計画から「必要に応じて実施する事業」と「実施を見送った事業」を差し引いたもの

①短・中期事業完了率（短・中期事業計画数(※)に占める完了事業数の割合）

短・中期事業進捗率 ①事業完了率		地区						総計
		大宮	北浦和	浦和	さいたま 新都心・ 北与野	武蔵浦和	岩槻	
事業 種 別	公共交通特定事業(鉄道)	33%	100%		80%	100%	100%	81%
	公共交通特定事業(バス)							
	道路特定事業	12%	0%	30%	0%	0%	63%	17%
	その他事業(補完経路)	0%	0%	0%	0%		0%	0%
	その他事業(歩行者デッキ)				6%	0%		6%
	その他事業(バリアフリー経路共通)							
	交通安全特定事業				40%	33%		38%
	建築物特定事業				45%	55%	64%	54%
	その他事業			100%				100%
総計	12%	15%	35%	32%	43%	65%	38%	

②短・中期事業着手率（短・中期事業計画数(※)に占める着手済み事業数の割合）

短・中期事業進捗率 ②事業着手率		地区						総計
		大宮	北浦和	浦和	さいたま 新都心・ 北与野	武蔵浦和	岩槻	
事業 種 別	公共交通特定事業(鉄道)	0%	0%		0%	0%	0%	0%
	公共交通特定事業(バス)							
	道路特定事業	24%	0%	30%	0%	0%	13%	14%
	その他事業(補完経路)	0%	0%	0%	0%		0%	0%
	その他事業(歩行者デッキ)				13%	0%		12%
	その他事業(バリアフリー経路共通)							
	交通安全特定事業				20%	33%		25%
	建築物特定事業				14%	0%	6%	8%
	その他事業			0%				0%
総計	16%	0%	18%	11%	2%	6%	9%	